

部会の構成団体間での情報交換や連携を進める
にはどうしたらいいでしょうか？

アイデア紹介

行事の日程を調整しながら情報交換

～『各種団体行事計画調整会議』

天間地区では、平成23年度から、1年に1回、地区で活動している団体が一同に集まり、次年度の行事の日程を調整する会議を開催しています。平成27年度にむけた調整会議は2月20日に行われ、幼稚園、保育園、小学校、中学校を含め28の団体の代表者が集まりました。

来年度に各団体で予定されている行事の日程を発表しあい、一覧表に書き込んでいきます。行事日程を調整するなかで、それぞれの団体の行事、活動を知り合う機会にもなっています。また、1つの行事に関係すると思われる他の団体に関わりの確認もしています。

この会議によって、地区で行われる年間の行事予定を各団体が把握でき、地区の行事が重ならないようになったことで、他の団体や住民がより多く参加するようになりました。また、他の団体に行事や活動を知らせることができ、団体同士のつながりづくりや個々の活動の充実にも役立っています。

調整会議でできた年間スケジュールは、各団体に配布され、1年間の行事カレンダーとして活用されています。

また、2ヶ月に一度、各団体の行事報告と今後の予定について話し合う団体連絡会議を年6回行っています。

手順は簡単！4ステップ

- ステップ1 協議会と全市イベントの日程の入ったスケジュール表を各団体に配布
- ステップ2 各団体は次年度の行事日程を決めて調整会議に参加
- ステップ3 調整会議で団体同士の日程を確認、調整
- ステップ4 完成版のスケジュールを作成して配布

メリット 効率的な調整ができる

- * 行事が重ならない
- * 参加者の取り合いにならない
- * 互いの活動を知り、理解することができる
- * 地区のなかで協調して地区行事を実施することができる

ポイント

- 子どもたちの日程を優先\(\◎◎◎)/
- ①幼稚園・保育園、小中学校の行事（入学式、運動会など）は優先されます。
- ②地区の祭りや中体連など異なる分野の行事とも関連づけて調整できます。

ついでの確認と協力依頼！

- ①分かる範囲で場所や時間も確認されています。
- ②“協調”できる団体には、協力依頼して予定を合わせてもらっています。

自分の団体の予定を持ち寄ることで
短い時間で調整できます。

天間地区の場合、
1時間弱で終了！



コブタ ① レポート

地域のかぶ増進計画・ニュースレター

KOBUTA REPORT

まちづくり行動計画をつくる の巻

何をすれば
いいのかな？



まちづくり行動計画づくりは、将来を考えながら
3つの視点で地区を再確認する作業です。

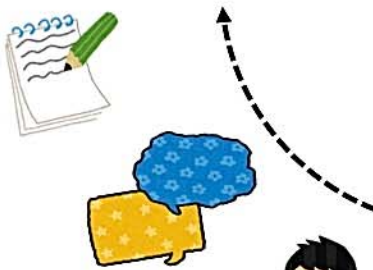
施策体系づくり ～組織や個別の活動の点検

- ・組織図を理解する
- ・これまでの活動（記録）を確認する
- ・組織図に乗っ取って
行動、活動をかえてみる



地区の声

将来目標



団体の活動

見える化

計画のカタチに 整理する



発行 平成27年3月

発行者 富士市民部まちづくり課
富士市永田町1丁目100番地（富士市役所3階）
電話 0545-55-2887
HP <http://www.city.fuji.shizuoka.jp/>

このニュースレターでは、平成27年度完成を目標に、各地区で進められているまちづくり行動計画づくりの様子をお知らせするほか、協議会を運営していくうえでの課題に対応したヒントなどもご紹介していく予定です。それぞれの地区のまちづくり行動計画づくりや協議会活動の活性化にぜひお役立てください。

地区の自慢や課題、 新たな活動、将来目標などの 確認、発見、抽出

- ・地区の声を拾い集める方法を企画する
- ・集めた声を集約、編集する